日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行　日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3－6　電話24－2456

県議選勝利で原発ストップ
大軍拡より くらし 子育て!
2023年 新年の決意

くらしと命を守る議席として
島根県議会議員　尾村 利成

新型コロナ、くらしの危機、頻発する自然災害、原発の再稼働など県民の不安と苦しみが広がっています。

「政治には県民の命がかかっている」―この政治信条のもと、護民官として全力で奮闘する決意です。

岸田政権は、敵基地攻撃能力の保有や軍事費倍増に踏み込む「安全保障3文書」を閣議決定しました。その内容は「専守防衛」を完全にかなぐり捨て、「戦争国家づくり」の道へと突き進むものです。

丸山達也知事は昨年6月、県民の反対を押し切って「島根原発2号機の再稼働同意」を表明しました。

今の避難計画は、入院患者は山陽3県へ転院を迫られ、コロナでベッドが不足すれば四国、関西の病院へ転院させられる計画となっています。

なぜ病気で苦しむ人が避難しなければならないのでしょうか。「原発を動かさなければいい」という医療機関や入院患者の声を真摯に聞くべきです。

県議の仕事は「県民の命と安全を守ること」。原発ゼロを決断し、省エネルギー・再生可能エネルギーの推進で新たな産業と雇用を創出することこそ島根の希望ある道ではないでしょうか。

「原発ゼロ」「くらし・福祉最優先」の島根をつくるため力を尽くします。

平和への道は　田村 智子 演説会

演説会終了後田村氏を囲んで　尾村県議
中林よしこ元衆院議員とたちばな市議

12月18日、松江テルサ大ホールで、田村智子参議院議員（党副委員長、政策委員長）を迎えて日本共産党演説会が行われ約300人が参加しました。

田村氏は、県政・国政での日本共産党の役割を語り、県議選での尾村利成（松江選挙区）大国陽介（出雲選挙区）二人の議席を必ず守り抜かせてほしいと訴えました。

田村氏は、コロナ危機と物価高騰からくらしを立て直すとして大企業の内部留保への課税で中小企業の賃上げを支援することや消費税減税の政策を示し「島根原発の再稼働を認めず、省エネや再エネに予算を」と強調しました。

また敵基地攻撃能力のために大量のミサイルの購入など5年間で43兆円もの大軍拡を批判し、「戦争国家そのものだ。大軍拡・大増税を阻止しよう」と呼びかけました。

尾村県議は、500通を超えて寄せられた市民アンケートの切実な声を紹介。原発推進、国言いなりの県政で、県民の立場で筋を通す党の姿を語り、「暮らしと命を守る議席を必ず」と訴えました。

参加者からは「敗戦で焼け野原となった日本が戦争する国になってよいのか」「少人数学級、県の縮小政策ゆるせない、もっと広めて」等、党に期待する感想が寄せられました。たちばなふみ市議が司会を務め、舟木けんじ市議が入党の呼びかけを行いました。

※録画配信もあります。ぜひご視聴ください。

https://x.gd/O5omF

2022年は島根原発2号機再稼働問題に揺れる中で迎えました。再稼働の是非を問う住民投票求め1万1千6筆の署名で市に直接請求。私は市議会の審議で条例制定の賛成討論にも立ちました。条例は否決され、その後上定市長、丸山県知事が再稼働の事前了解をしました。避難計画も、核のゴミ問題も未解決、審査はまだ途中です。60年を超える運転期間を認める動きの中、再稼働許す訳にはいきません。

2月24日にロシアがウクライナ侵略を開始、岸田政権は軍備強化に前のめりで、先制攻撃をも認めました。他国を侵略し、原爆で焼け野原となった日本こそ、世界に平和を訴えるべきです。

コロナ禍でいっそう女性差別が浮き彫りになりました。ジェンダー平等社会実現をとの声は日ましに増え、私もその声を議会に届けてきました。子どもや女性の権利を守るには、何より平和であることが土台です。

一人ひとりが尊重される、日本国憲法輝く「あなたが大切にされる」社会実現へ、今年も全力でがんばります。ご支援よろしくお願いします。

松江市議会議員
たちばな　ふみ

皆様のご支援で市議会へと送っていただいてから1年8カ月。命・くらし最優先で、誰にも光のあたる松江市政をめざし、保育士配置基準の見直し、教員未配置と働き方改革、不登校支援、加齢性難聴、ワクチン接種、原発避難計画の問題など、皆さんの声を議会に届けてきました。

今、岸田政権は、歴代政権が違憲としてきた敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有や、5年間で43兆円もの大軍拡、そのための1兆円の大増税の動きを急加速させています。

平和を脅かすだけでなく、「お金の心配なく子育て・教育がしたい」「老後も安心して医療や介護のサービスを受けられる生活を送りたい」という私たちの切実な暮らしの願いを踏みにじるものです。

結党以来100年「反戦平和」をつらぬく党として、大軍拡ストップ、9条生かした平和外交で戦争の心配のないアジアの実現をめざします。

原発のない松江、平和憲法を守り生かし、市民、国民が主人公の政治をと願う皆さんと力合わせ、全力でがんばる決意です。

松江市議会議員
舟木 けんじ